

# びせいぶつ 微生物を見てみよう

(<sup>ふか</sup>負荷の状態が低い時に発生しやすい微生物)

活性汚泥中の微生物に対して入ってくる汚水がそれほど汚れていない時

(<sup>げんせいどうぶつ</sup>原生動物の仲間たち)

(アルセラ)



(<sup>ぶんるい</sup>分類) <sup>にくしつちゅうるい</sup>肉質虫類 <sup>ゆうかく</sup>有殻アメーバ類

(<sup>おほさ</sup>大きさ) 長さ0.03~0.25mm 高さ0.025~0.08mm

(<sup>とくちょう</sup>特徴) アメーバの仲間で丸い殻をもっている。食べ物は0.001mmぐらいの細菌などを食べている。

(スピロstromam)



(<sup>ぶんるい</sup>分類) <sup>せんもうちゅうるい</sup>繊毛虫類

(<sup>おほさ</sup>大きさ) 長さ0.4~0.5mm 幅0.02~0.05mm

(<sup>とくちょう</sup>特徴) すいすい泳いで移動する。かなり大きな部類なので簡単に見つけれられる。

(アキネタ)



(分類) 纖毛虫類 きゅうかんちゅうもく 吸管虫目

(大きさ) 長さ0.055~0.06mm

(特徴) きゅうかん 吸管以外は動かない。小さい原生動物を吸管で捕まえる。

(負荷の状態が標準の時に発生しやすい微生物)

活性汚泥中の微生物に対して入ってくる汚水の汚れが釣り合いのとれている時

(オペルクラリア)



(分類) えんもうるい 縁毛類

(大きさ) 長さ0.15~0.4mm

(特徴) え 柄は分岐し、ぐんたい 群体を作る。群体の細胞が多いほど処理水はきれいな事が多い。

(エプスティリス)

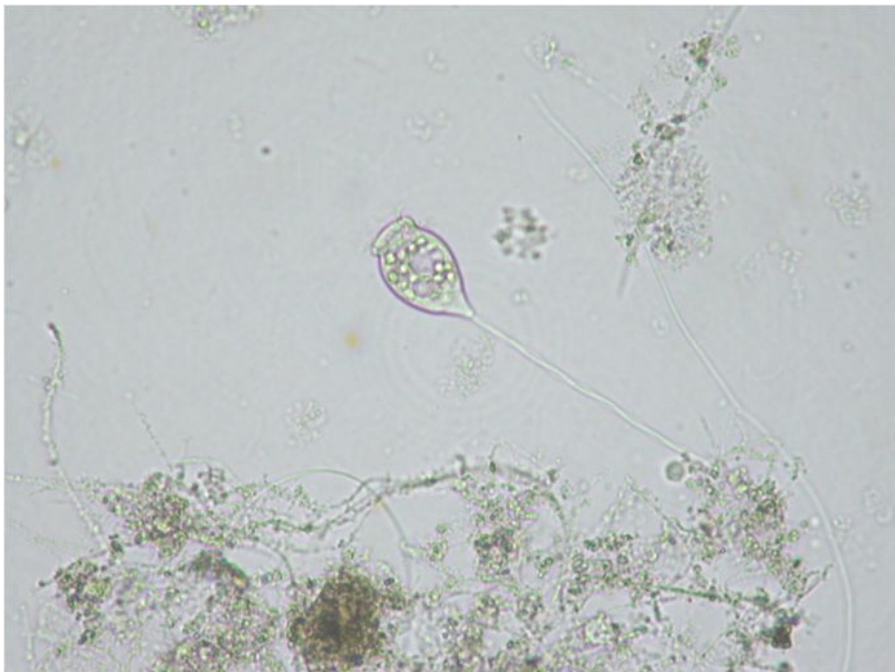


(分類) 縁毛類

(大きさ) 長さ0.025 ~ 0.05 mm

(特徴) ツリガネムシに似ている。虫全体としては動くことはほとんどない。

(ボルティセラ)



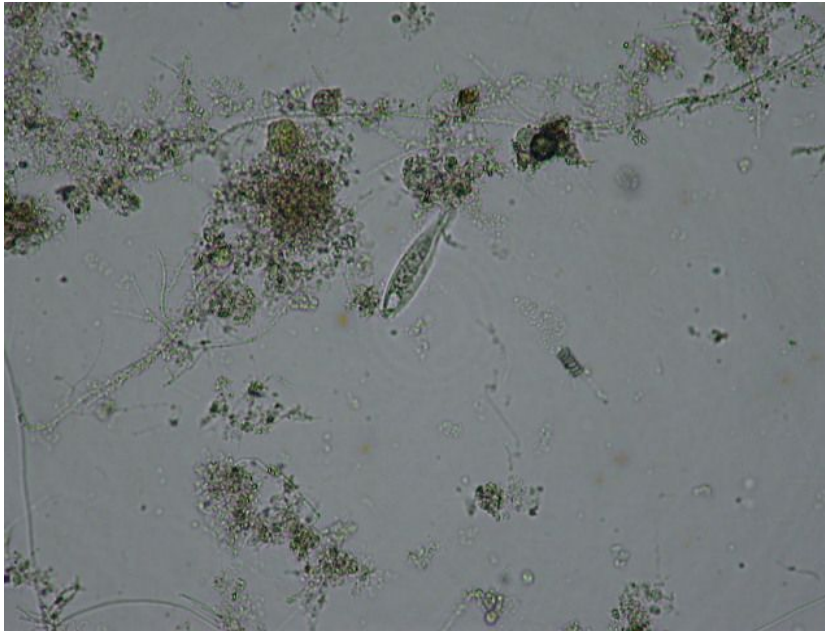
(分類) 縁毛類

(大きさ) 長さ0.025 ~ 0.05 mm

(特徴) お寺の<sup>つりがね</sup>釣り鐘に似ているので、ツリガネムシとよばれている。いつも一匹でいる。  
<sup>しんしゅくうんどう</sup>伸縮運動をする。

( 負荷の状態が高い時に発生しやすい微生物 )  
活性汚泥中の微生物に対して入ってくる汚水の汚れが高いとき

( リトノータス )

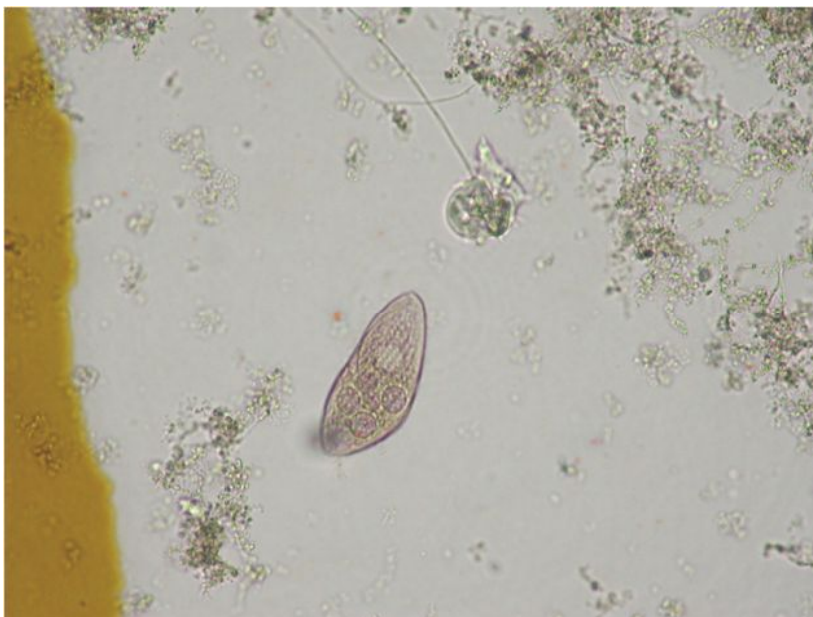


( 分類 ) 繊毛虫類

( 大きさ ) 長さ 0.08 ~ 0.1 mm

( 特徴 ) 全体に短い毛があり、前後にすべるように移動する。

( プレファリスマ )



( 分類 ) 繊毛虫類

( 大きさ ) 長さ 0.15 ~ 0.3 mm

( 特徴 ) 体は薄いピンク色である。毛を動かしながら、ゆっくり移動する。

こうせいどうぶつ  
(後生動物の仲間たち)

(ロタリア)



ふくろがたどうぶつ わむしるい  
(分類) 袋形動物 輪虫類

(大きさ) 長さ 0.3 ~ 0.5 mm

(特徴) 伸びちぢみしながら移動する。小さな細菌類を食べる。

(カエトノータス)

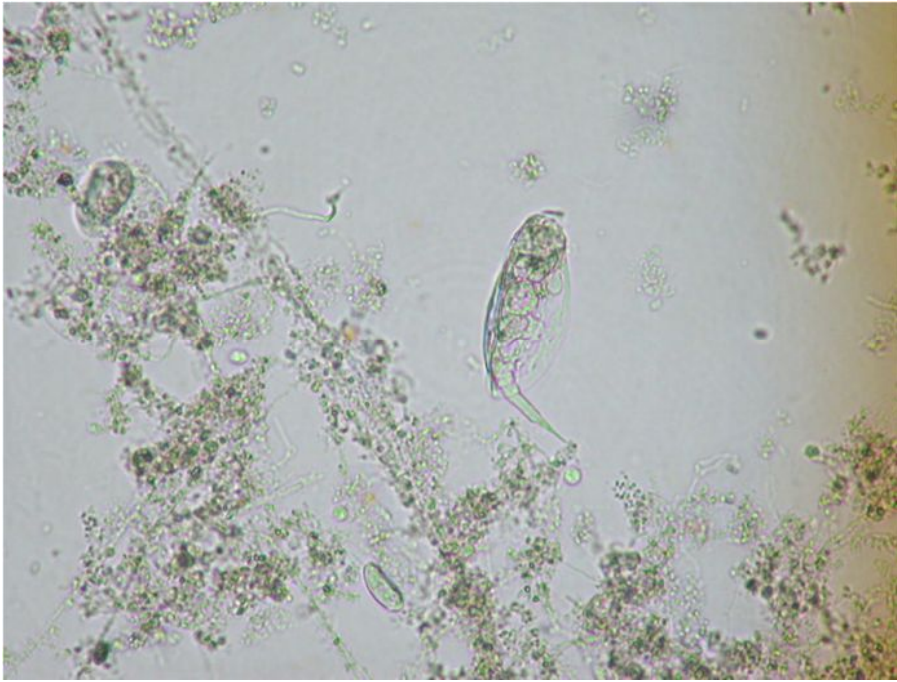


ふくもうるい  
(分類) 袋形動物 腹毛類

(大きさ) 長さ 0.2 ~ 0.5 mm

(特徴) 和名：イタチムシ すべるように遊泳し、速度も速い。

(レパデラ)



(分類) 袋形動物 わむしるい 輪虫類

(大きさ) 長さ0.2 ~ 0.3 mm

(特徴) 卵円形のものが多い。遊泳することは少ない。